

フィンランドに学ぶ、教育と学力

なぜ、フィンランド??

PISA（学習到達度調査）で、読解力や数学的リテラシー、科学的リテラシーの平均点がトップクラスにあるフィンランド。今や学力世界一の国として、世界中から注目を集めています。

しかし、高学力の秘訣を聞かれてもフィンランド人は当惑するばかりと言います。

「普通の教育を普通にやる」。

世界一は、ただ生徒のことを第一に考えた教育を徹底していった結果。そして、教育の根幹は「学習することを学ぶ」能力を培うことと言います。つまり体験と学び・知識が結びつくことで子どもの理解力も想像力も広がるプロセスが大事だということです。

さて、日本はどうでしょうか。

ヒントを見つけよう!

「生きる力」の育成を目指し、“詰め込み”に代わって“ゆとり”、“画一性”に代わって“多様性”が強調され、子どもの主体性を重視する教育実践が模索されてきました。しかし、いわゆるPISAショック以降、学力低下批判が台頭し、新学習指導要領では授業時間数が再び増加に転じるなど、ある種の“揺り戻し”が起きています。

今回のフォーラムでは、フィンランド教育研究の第一人者である渡邊あや先生を迎え、本学会が目指す「体験と知識を結びつけて想像をめぐらすプロセスの重要性」について、研究者、教育者を交え、皆さんと議論したいと思えます。

渡邊あや [Aya Watanabe]
 熊本大学大学教育機能開発総合研究センター准教授
 専門は、比較国際教育学、高等教育論
 主な著書、
 「フィンランドに学ぶ教育と学力」(明石書店)
 「確かな学力と豊かな学力」(ミネルヴァ書房)
 「フィンランドを知るための44章」(明石書店)
 「揺れる世界の学力マップ」(明石書店) など。

▶日時と会場のご案内

日時：2010年1月23日(土) 13:40～16:30(受付13:00～)
 会場：九州産業大学 15号館 15104番教室 〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1
 資料代：500円

日本生活体験学習学会 第11回研究大会 公開フォーラム

「フィンランドに学ぶ、教育と学力」

登壇者：渡邊 あや(熊本大学大学教育機能開発総合研究センター 准教授)

桑原 広治(熊本県人吉市立中原小学校 教頭)

井上 豊久(福岡教育大学 教授)

司会者：永田 誠(西九州大学短期大学部 専任講師)

▶お申し込み方法とお問い合わせ先は、裏面をご覧ください

▶お申し込み方法

必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。(資料代は当日受付にてお支払いください)

締切日：平成22年1月10日(日)

このフォーラムは、どなたでもご参加いただけます！
 みなさまのご来場、お待ちしております。

日本生活体験学習学会 第11回研究大会 公開フォーラム 係 宛

日本生活体験学習学会 第11回研究大会 公開フォーラム		
フィンランドに学ぶ、教育と学力		
ふりかへ		ご所属
お名前		
E-mail		
ふりかへ		ご所属
お名前		
E-mail		
ふりかへ		ご所属
お名前		
E-mail		

▶お問い合わせ先

公開フォーラム事務局(九州産業大学美術館内)

〒813-8503 福岡市東区松香台2-3-1 10:00～17:30/月曜日休館

TEL:092-673-5157 / FAX:092-673-5757

■九州産業大学までのアクセス

・JR
 JR鹿児島本線「九産大前」下車、徒歩5分 ※快速は止まりません

・西鉄バス
 西鉄バス都市高速経由「唐の原」バス停下車 徒歩5分
 天神郵便局前[18Aのりば]から都市高速経由
 [26-Aまたは21-A]で約15分 料金420円

・車[本学北門駐車場をご利用下さい]
 都市高速経由で博多駅から約15分
 天神から約15分、福岡空港から約20分

